



概要

summary

支承取替工法は、経年劣化に伴う既設支承の機能回復や耐震性能の向上を目的として、既設の支承を新しい支承に取り替える工法です。補修にあたっては、橋梁の構造形式、周辺的环境、施工条件等、対象構造物の条件に応じて最適な補修方法を選択します。

【施工前】



【施工後】



【施工前】



【施工後】



特長

● 確かな効果

構造物の要求性能に応じて支承の形式・種類を選定するため、確実に機能回復を図ることができます。

● 橋面の規制が不要

既設の主桁下面をジャッキアップして支承を取り替えるため、橋面上の交通規制が不要です。

● 施工性

既設橋梁の形式、施工空間等に応じて、最適なジャッキアップ方法、支承の撤去・設置方法を選定します。

手順

sequence

支承取替工法の手順は以下のとおりです。

